

平成29年10月12日

No. 17-270

株式会社 伊予銀行

「TSUBASA FinTech共通基盤」の開発を開始！

～TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟行と共同～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」加盟行およびT&Iイノベーションセンター株式会社様（取締役会長 森本 昌雄様）、日本アイ・ビー・エム株式会社様（取締役社長 エリー・キーナン様）と共同で進めているAPI共通基盤構築プロジェクト（※1）において、「TSUBASA FinTech共通基盤」の開発を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

開始日

平成29年10月2日（月）

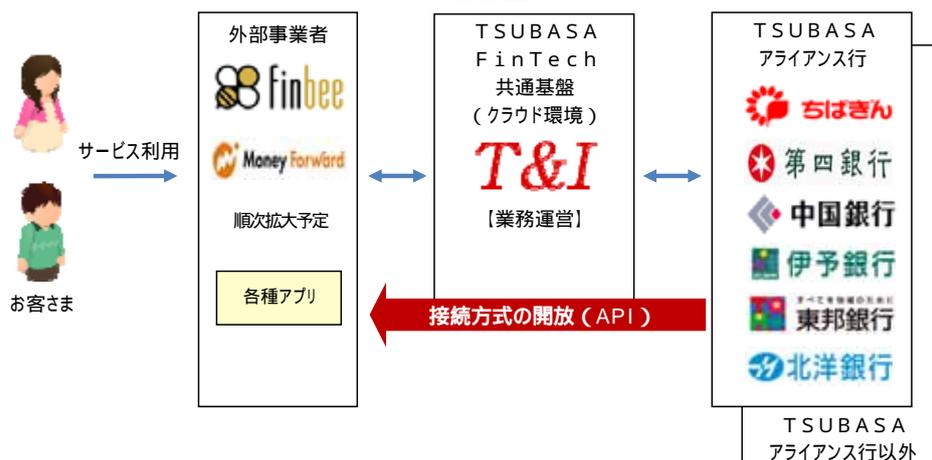
「TSUBASA FinTech共通基盤」

安全性を確保した認証方法により、インターネットバンキング契約のないお客さまについても各種のAPIとデータ連携することができるため、より多くのお客さまが安心してフィンテックサービスをご利用

今後の予定

平成30年夏に、株式会社ネストエッグ様（代表取締役社長 田村 栄仁様）の自動貯金サービス「finbee」および株式会社マネーフォワード様（代表取締役社長CEO 辻 庸介様）の自動家計簿サービス「Money Forward」の提供を予定

○「TSUBASA FinTech共通基盤」を活用したサービス提供のイメージ図>



以上

(※1) API 共通基盤構築プロジェクト

項目	内容
開始日	平成 29 年 5 月 11 日
内容	オープンAPIを活用した先進的な金融サービスの提供に向け、フィンテック企業等の外部事業者の皆さまが同一の仕様で接続できる共通基盤を構築
参加企業	TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟行、T&Iイノベーションセンター株式会社、日本アイ・ビー・エム株式会社

<オープンAPI>

お客様の同意に基づいて銀行等のシステムに外部から接続して安全に情報を取得できるようにする仕組みで、その仕様等をフィンテック企業等の外部事業者に公開することをオープンAPIといいます。

<TSUBASA金融システム高度化アライアンス>

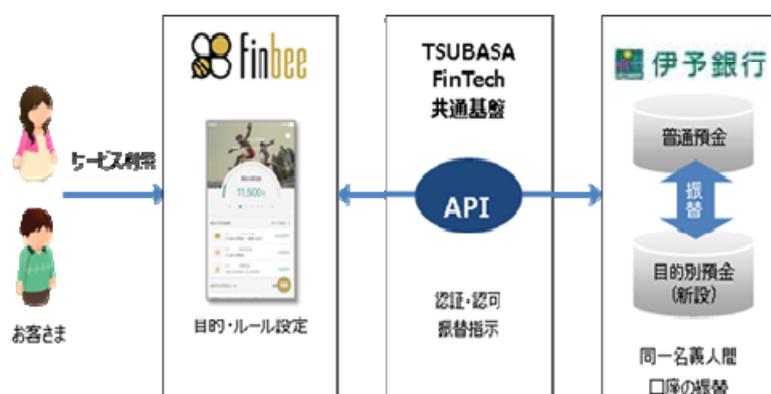
フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、東邦銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

<T&Iイノベーションセンター株式会社>

フィンテックに関する共同調査・研究・サービス開発等を目的に、TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟行および日本アイ・ビー・エム株式会社が共同出資して設立した会社。

<自動貯金サービス「finbee (フィンビー)」>

finbeeは、株式会社ネストエッグが運営する自動貯金サービスで、「自動車」「旅行」等の貯蓄目的や目標金額等を設定し、おつりや歩数に応じて貯蓄をするなどライフスタイルに合わせて楽しみながら貯蓄ができます。

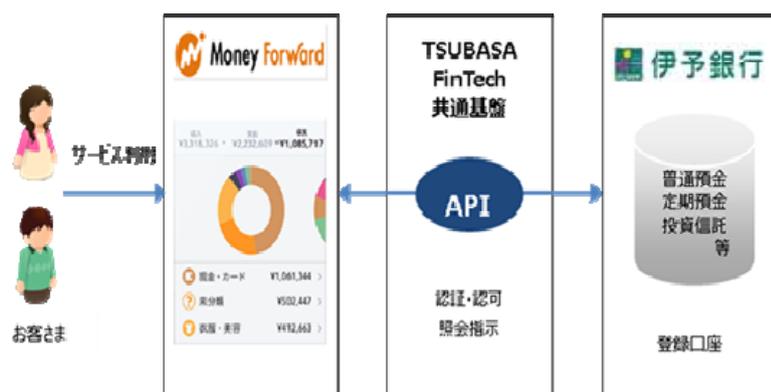


【株式会社ネストエッグ概要】

企業名	株式会社ネストエッグ
所在地	東京都千代田区紀尾井町 3-12 紀尾井町ビル 11 階
代表者	代表取締役社長 田村 栄仁
事業内容	貯金・決済サービスの企画・開発・運営

<自動家計簿サービス「Money Forward (マネーフォワード)」>

マネーフォワードは、株式会社マネーフォワードが運営する自動家計簿サービスで、口座の入出金やクレジットカード履歴をもとに、食費や光熱費などのカテゴリに自動で分類し家計簿を作成することができます。



【株式会社マネーフォワード概要】

企業名	株式会社マネーフォワード
所在地	東京都港区芝 5-33-1 森永プラザビル本館 17 階
代表者	代表取締役社長 CEO 辻 庸介
事業内容	インターネットサービス開発